

# 小白川キャンパス 地域教育文化学部説明会

## 日 時

平成20年8月2日（土） 9：30～16：30

## プログラム

### ◎タイムスケジュール

#### ■ 1回目

時 間	内 容
9:30～ 9:55	全体説明
10:00～11:30	学科（コース）別説明、体験学習等
11:20～12:30	質問・相談コーナー
11:00～13:30	学生との相談コーナー

#### ■ 2回目

時 間	内 容
13:30～13:55	全体説明
14:00～15:30	学科（コース）別説明、体験学習等
15:20～16:30	質問・相談コーナー
14:30～16:30	学生との相談コーナー

### ◎実施内容

#### ■全体説明（教養教育2号館）

当日のスケジュール・プログラム等を説明した後、皆さんを希望する学科・コースの説明会会場に案内します。

#### ■学科（コース）別説明

学科・コース毎に、各学科・コースの概要・入試概要・就職状況等の説明を行い、その後、在校生からのアドバイス、大学授業の体験学習、質疑応答、アンケートの記入等を実施します。

大学授業の体験学習については、次頁の学科・コース別体験学習内容一覧をご覧ください。

#### ■質問・相談コーナー（地域教育文化学部1号館2階 大会議室）

教員による質問・相談コーナーを設けました。学部、学科、入試、就職、学生生活等どんな質問でも構いませんので、お気軽にお立ち寄り下さい。

#### ■学生との相談コーナー（地域教育文化学部1号館1階 A4番教室）

学生による相談コーナーを設けました。在校生が、授業・学生生活全般に関する相談にお答えしますので、お気軽にお立ち寄りください。

## ■地域教育学科

最初に学科の説明を行った後、【1回目】は①～③、【2回目】は④～⑥に分かれて大学授業の体験学習を実施します。

### 【1回目】

#### ①中学校教員養成

『英語音声学入門』（演習） 石崎貴士准教授（2回目から1回目に変更になりました。）

英語音声学と聞くと何やら堅苦しい印象を持つかもしれませんが心配は要りません。この体験学習では、強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴について参加型のクイズ形式でやさしく解説していきます。

#### ②小学校教員養成

『子どもの理科学習の本質と授業での問題点 —諸外国の研究例や国際的な学力調査結果等をもとに—』（講義）

今村哲史教授

子どもの科学的な能力の育成は、現在の我が国の課題です。国際的な学力調査結果から、理科の学力低下問題が取り上げられ、その解決に向けた取り組みが提案されています。そこで、これまでの国内外の研究成果をもとに、子ども・教師・科学者のそれぞれの科学に対する見方や考え方の違いを示し、小学校理科の問題点を指摘します。そして、我が国の子どもに必要とされる科学的な能力の育成の現状について、その一端を紹介します。

#### ③特別支援学校教員養成

『障害児の模擬体験』（講義・演習） 三浦光哉教授

- ①障害児の種別を説明します。
- ②学習障害児の「書き障害」の模擬体験を行います。
- ③手話の体験を行います。
- ④点字を読む体験を行います。
- ⑤大学で指導している発達障害児のビデオを視聴します。

### 【2回目】

#### ④小学校教員養成

『データで見る子ども・教育』（講義） 河野銀子准教授（1回目から2回目に変更になりました。）

学校教育のあり方は、社会変化に応じて少しずつ変容します。この授業では、日本の子どもや教育の実態がどのようになっているのか、またどのように変化してきたのかをデータによって捉え、なぜそのような変化してきたのか、受講生と一緒に考えます。

#### ⑤中学校教員養成

『大学では何を学んでいるのか？—数学プログラムの教員と学生に聞く—』（演習） 皆川宏之教授

学生生活や進路について、数学系の教員または学生が実施例や体験談を交えながら説明をし、参加者からの質問に答えます。

#### ⑥認定心理

『心理学入門』（講義） 藤岡久美子准教授

心理学はどのような学問であるか。大学教育における心理学のカリキュラムと関連づけながら、心理学が扱う研究テーマを、身近な具体例を挙げて説明します。

### ⑦文化創造学科 音楽芸術コース

【1回目】

『合唱を楽しもう』（演習） 藤野祐一教授  
混声四部合唱を演奏します。（大学生10名を補助の予定）

【2回目】

『ピアノ公開レッスン』（演習） 伊達華子教授  
ピアノの個人レッスンを公開で行います。（大学生4名程度補助）

### ⑧文化創造学科 造形芸術コース

【1回目】

『腐蝕銅版画の技法紹介』（演習） 八木文子准教授  
銅版画の技法の中でもハードグラウンドを用いたエッチングの制作について、手順を追って紹介します。数枚の銅版を用いて、各段階ごとの状態を見せながら、プレス機による刷りまでを解説します。

【2回目】

『やまがたデザインのススメ』（演習） 齋藤学准教授  
山形が世界に誇るグッドデザインのひとつ「成形合板家具」について、実際に使ってみる鑑賞と制作実験を通して紹介します。

### ⑨文化創造学科 スポーツ文化コース

【1回目】【2回目】

『スポーツ動作の科学的分析』（講義） 角南俊介講師  
各種スポーツ動作の科学的分析方法について紹介します。

### ⑩文化創造学科 異文化交流コース

【1回目】【2回目】 ①、②のいずれかを選択していただきます。

- ①『留学生交流会—東アジアと日本—』（演習） 園田博文准教授  
中国・台湾・韓国からの留学生に、日本での留学体験を話してもらいます。その後、参加者全員で国際交流についてディスカッションを行います。
- ②『Beyond “I'm fine, thank you, And you?” — 大学生のための英会話 —』（演習） ヴェリ・ミラ講師  
英語を使って、英語を楽しく学びます。

### ⑪生活総合学科 食環境デザインコース

【1回目】【2回目】 ①～③をすべて体験していただきます。

- ①『食べ物を顕微鏡で見よう。』（実習） 加藤良一教授、矢口友理助教  
納豆（納豆菌）、ブルーチーズ（アオカビ）、煮干の胃袋（甲殻類、藻類など）を顕微鏡で観察します。
- ②『調理科学実験 (1)温度で変わる砂糖の形と色 (2)リンゴが茶色になるのはなぜ?』（実習）  
田村朝子准教授、山岸あづみ助教  
(1)温度によって変化する砂糖の性質を学び、実際に砂糖衣を作って食べます。  
(2)様々な処理をしたリンゴの色の変化を観察します。
- ③『質問コーナー』

## ⑫生活総合学科 生活環境科学コース

【1回目】【2回目】

『未来の住環境を考えよう』（実習） 佐藤慎也准教授

未来の住環境について考えるワークショップ型授業です。自ら暮らしてみたい未来の住環境を考え、様々な事例を参考にしながら、模型を作成します。

## ⑬生活総合学科 システム情報学コース

コースの教員が現在取り組んでいる研究成果の一部をわかりやすく紹介します。1回目は数学・工学、2回目は社会科学（政治学、社会学）の分野です。

【1回目】 ①、②を順に聴講していただきます。

①『離散数学入門』（講義） 佐久間雅准教授

離散数学の入門についての簡単なお話しをします。内容は聞いてのお楽しみです。

②『見えないものを見る』（講義） 瀬尾和哉准教授

空気の流れを見るのは、困難ですが、工夫次第では可視化が可能です。今回は、その可視化例を紹介します。

最近、沢山のデータを取得できるようになりました。しかし、データ量が多すぎると、いくら注意深い人でも本質を見落としてしまいます。今回は、これまで、沢山のデータに埋もれ、見落としがちだった情報を引き出し、知識の発見、仮説の生成に役立つ手法を紹介します。

【2回目】 ③、④を順に聴講していただきます。

③『社会調査で読む国際政治』（講義） 濱中新吾准教授

国際問題は難しい、ごちゃごちゃしている。自分とは関わりがないので興味がない。

あるいは「新聞にかいていることなら大体分かる。」なので、わざわざ大学で勉強することなのか。

どちらの意見も大学生のものとしては感心しません。国際政治には色々なアプローチの仕方がありますが、システム情報学コースでは世論調査データの分析を通じて接近することができます。

④『幅広い人脈は温泉地のまちづくりを成功させるのか？』（講義） 金井雅之准教授

人脈は個人や集団が成功できるかどうかを左右します。たとえば大学時代までにたくさん友人を作っておくと、将来思わぬところで力になってくれます。では、まちづくり活動においてメンバーが幅広い人脈を持っていると活動は成功しやすいでしょうか？当然そうだろうと思うかもしれませんが、事実は意外と複雑です。

ここではこのコースの教育の柱の1つである「社会調査」という方法を用いて、この疑問にどう答えることができるかを紹介します。

## ■養護教諭特別別科

【1回目】【2回目】

養護教諭特別別科の概要・入試概要・就職状況等の説明をします。